

キャベツ



主な加害種：ヒヨドリ、カモ類

鳥ではヒヨドリとカモ類(カルガモなど)が、冬季にキャベツの葉を食害する。虫による食痕と間違えやすいが、ヒヨドリの場合は、嘴でちぎったような、三角や直線的な切れ込みになることが多い。カモ類の場合は、扁平な嘴でちぎるように食べるため、食べられた葉の先端が粗い切れ込み状になる。



加害種：ヒヨドリ

多数のヒヨドリが食害しているのを確認した。食痕だけでもヒヨドリと判断可能。外葉と結球部が食害されている。

撮影：山口



加害種：ヒヨドリ

多数のヒヨドリが食害しているのを確認した。結球部の上の緑色の塊はヒヨドリの糞。

撮影：山口



加害種：ヒヨドリ

結球をえぐるように食害された例。

撮影：吉田



加害種: ヒヨドリ

撮影: 吉田



加害種: カモ類

カモ類は扁平な嘴で外葉をちぎるように食べるため、食べられた葉の先端が粗い切れ込み状になる。

撮影: 益子



加害種：ニホンジカ

切歯（前歯）で噛み切るため、切り口が比較的まっすぐになる。

提供：長野県